



生化学工業株式会社

第76回 定時株主総会

2022年6月21日

監査報告

招集ご通知50ページから55ページに
記載しております

The background features a light blue gradient with several overlapping, semi-transparent blue hexagons of varying sizes and shades (light blue, medium blue, and dark blue) scattered across the top and sides. At the bottom, there are faint, glowing white wavy lines that create a sense of motion or a digital landscape.

報告事項

事業の経過及び成果

招集ご通知21ページから27ページに
記載しております

348億5千1百万円

27,734

34,851

25.7%増

国内での薬価引き下げの影響を受ける

前期の新型コロナウイルス感染症拡大影響の反動

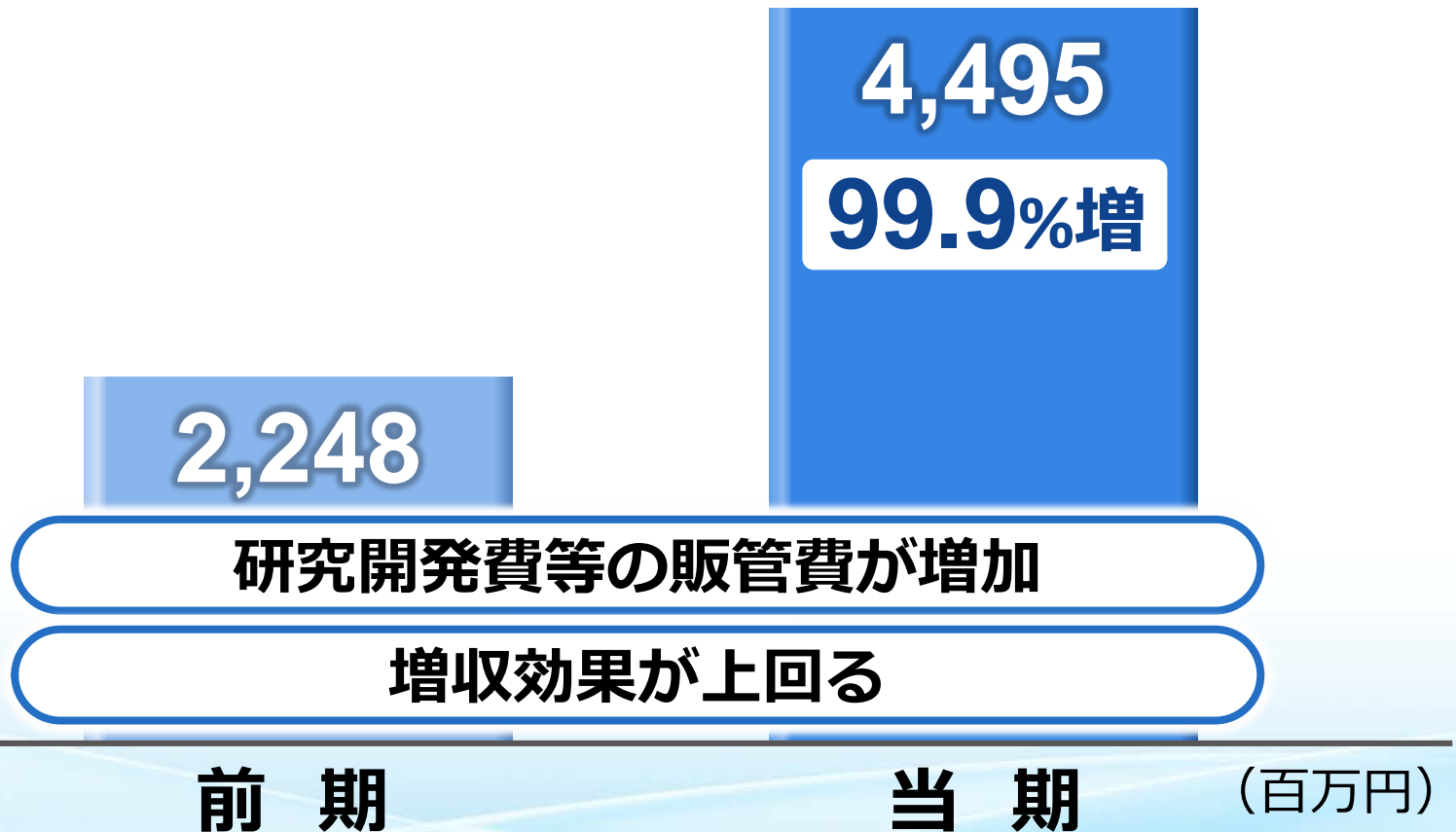
LAL事業及び海外製品の伸長やロイヤリティーの大幅な増加

前期

当期

(百万円)

44億9千5百万円





53億9千5百万円

3,024

5,395

78.4%増

外貨建資産等に関する為替差益が増加

前期

当期

(百万円)

親会社株主に帰属する当期純利益

37億3千3百万円

4,262

3,733

12.4%減

前期に繰延税金資産の計上による増益要因があった反動

前期

当期

(百万円)

セグメント別の営業概況

招集ご通知22ページから24ページに
記載しております



関節機能改善剤

新型コロナウイルス感染症拡大により
減少した外来受診数が
国内外ともに回復基調

国内 関節機能改善剤 アルツ



薬価引き下げの影響により売上高は微減



米国
関節機能改善剤
ジェル・ワン
(単回投与)
スパルツFX
(複数回投与)



少数回投与製品が選好される傾向による
ジェル・ワンの伸長

物流リスクの回避に向けたスパルツFXの前倒し出荷

売上高は増加

国内
関節機能改善剤
ジョイクル



ショック、アナフィラキシーの発現が
複数報告されたことから、
安全性速報（ブルーレター）を発出

販売提携先と連携のうえ、
安全性情報の積極的な収集・提供に努める

原因究明に向けた臨床研究が開始

眼科手術補助剤 オペガン類



新型コロナウイルス感染症拡大に伴い減少した
白内障手術件数が回復傾向

前期に出荷水準が高かった反動や
薬価引き下げの影響で売上高は減少

腰椎椎間板ヘルニア 治療剤 ヘルニコア



医療機関への積極的な情報提供活動により、
売上高は増加



医薬品原体



ダルトン ケミカル ラボラトリーズ インク

**ダルトン ケミカル ラボラトリーズ インクの
売上高が年間を通じて加わり大幅に増加**



256億9千6百万円

20,793

25,696

23.6%増

ロイヤリティーの大幅な増加

前期

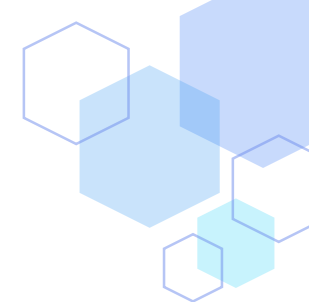
当期

(百万円)

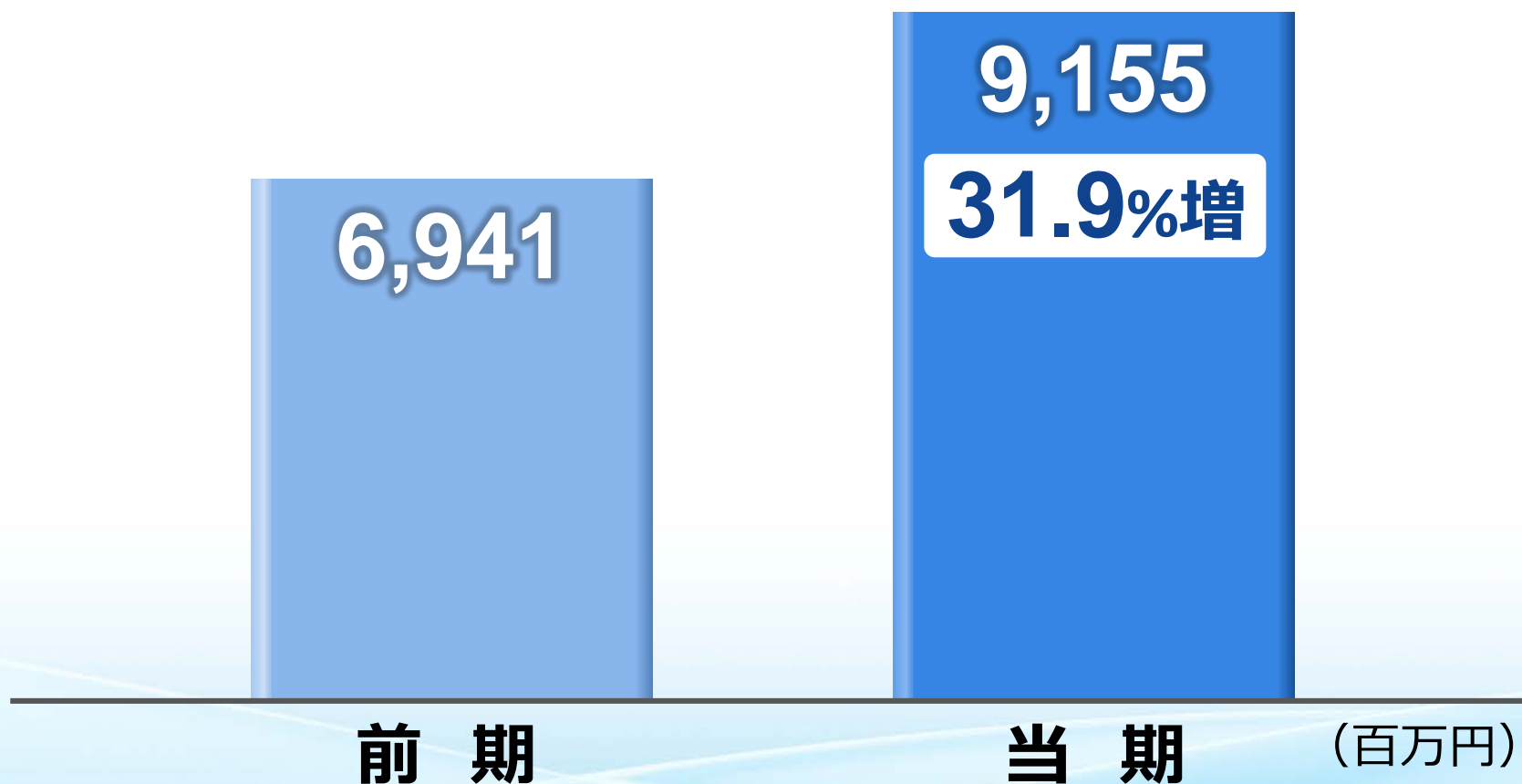


アソシエーツ オブ ケープ コッドインク (ACC社)
での販売活動強化による海外売上高の増加

国内販売も堅調に推移



91億5千5百万円

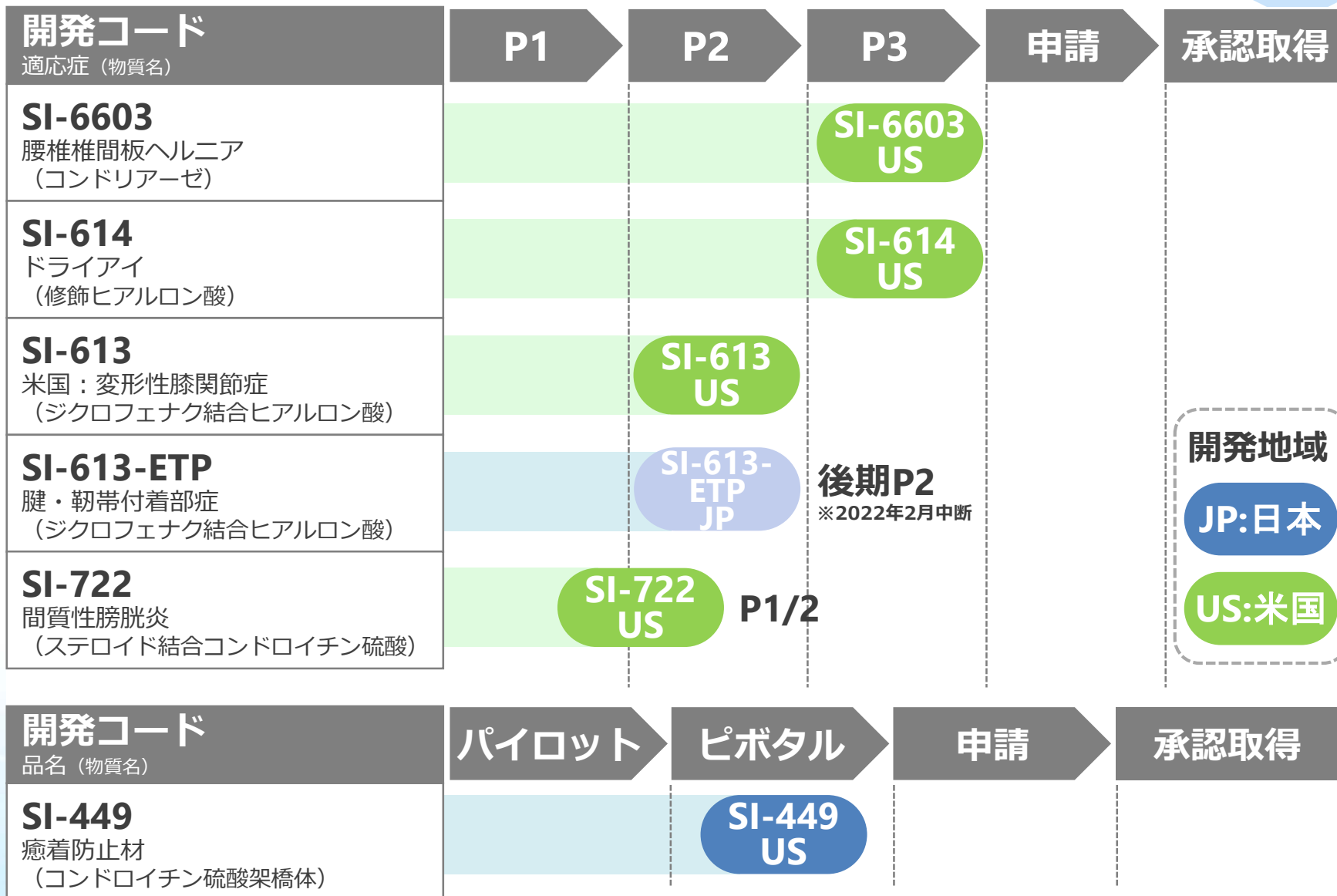




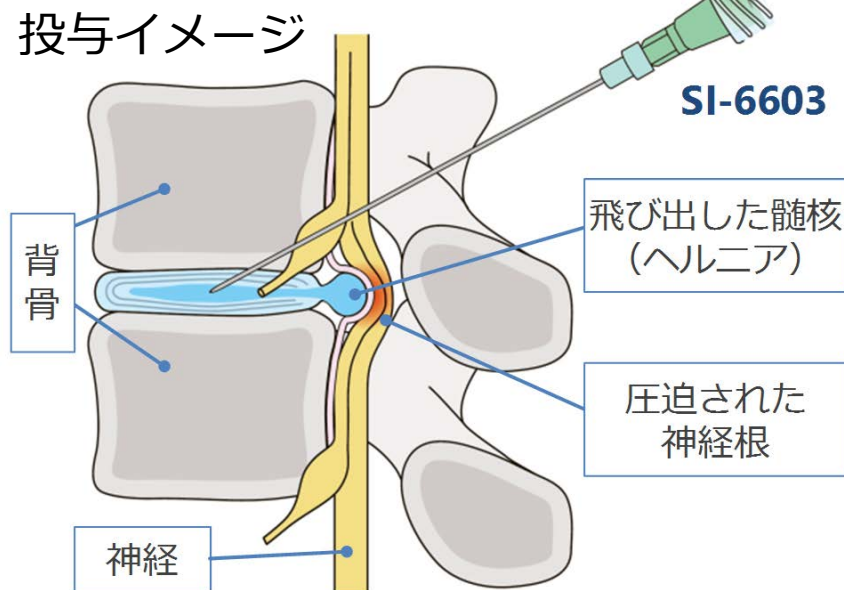
研究開発活動

招集ご通知25ページから27ページに
記載しております

パイプラインリスト



SI-6603 腰椎椎間板ヘルニア 治療剤

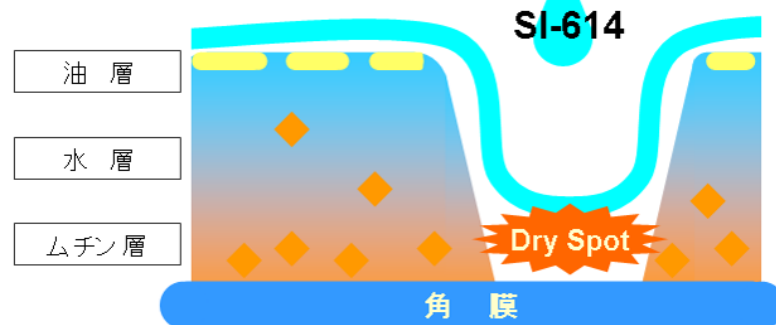


2022年3月
米国において第3相追加臨床試験の
被験者組み入れが完了

1年間の経過観察期間後に、
結果解析及び承認申請準備を行う計画

SI-614 ドライアイ治療剤

投与イメージ

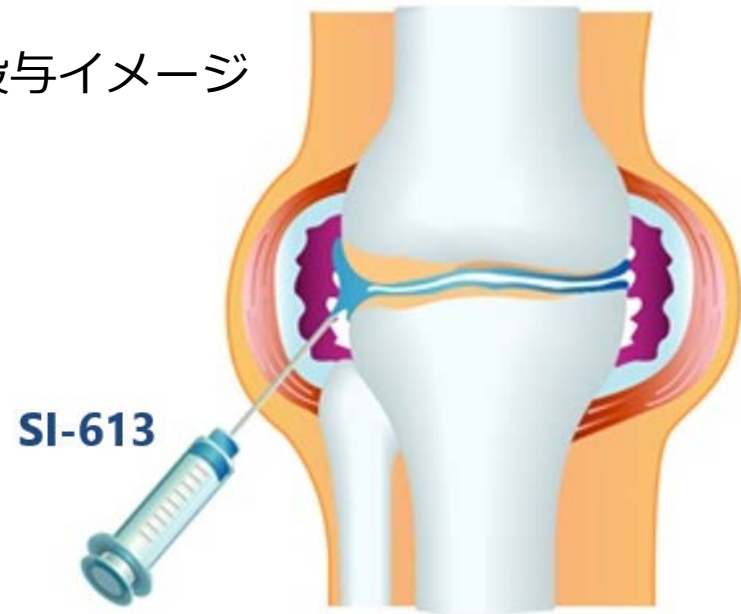


米国における第2/3相臨床試験等で
臨床的に有用な効果を確認

2022年5月
有効性と安全性の評価を目的とした
第3相臨床試験を開始

SI-613 変形性関節症 治療剤

投与イメージ

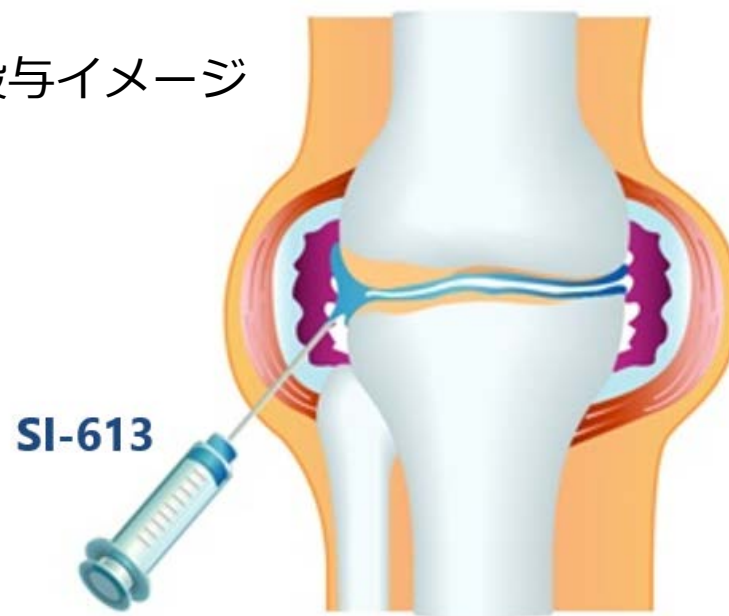


米国、中国、韓国における開発については
ジョイクルのショック、アナフィラキシーに
関する原因究明の進捗を見極めつつ
今後の方針を検討



SI-613-ETP
腱・靭帯付着部症
治療剤

投与イメージ



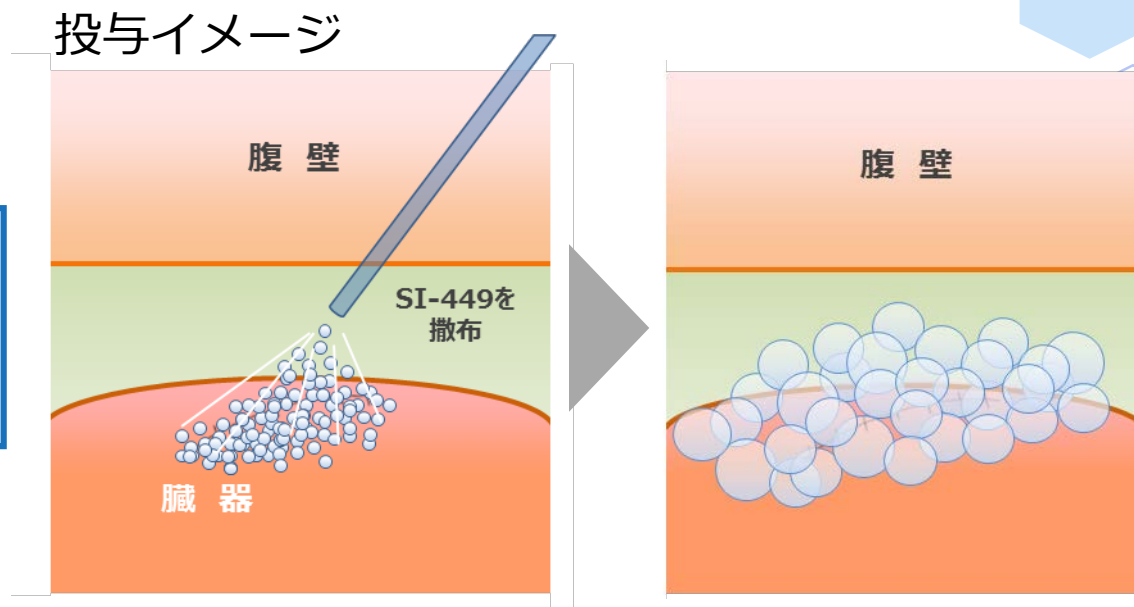
国内での後期第2相臨床試験において
主要有効性評価が未達

ジョイクルの原因究明を優先

開発を中断



SI-449 癒着防止材



国内での消化器外科領域における
ピボタル試験を実施

2021年11月
婦人科領域におけるパイロット試験を開始

操作性と安全性を確認し、適用範囲の拡大を図る

剰余金の配当等に関する方針

招集ご通知45ページに記載しております



**持続的な利益成長と企業価値の向上が
株主の皆さまとの共同の利益に資する**

剰余金の配当等に関する方針



**株主の皆さまへの利益還元を
重要な経営課題の一つとして認識**

**業績に連動した配当を実施することが
基本方針**

**今後の事業展開や総還元性向を勘案
しながら、自己株式の取得を適宜検討**

剰余金の配当等に関する方針



2022年3月期 【1株当たり】

期末配当金

15円

中間配当金

15円

年間配当金

30円

(普通配当金20円 特別配当金10円)



自己株式取得を決議

取得する株式の総数 200万株（上限）

取得価額の総額 15億円（上限）

買付期間 2022年5月16日～2022年12月30日

連結及び単体の計算書類

招集ご通知46ページから49ページに記載及び
当社ウェブサイトに掲載のとおりでございます



対処すべき課題

招集ご通知29ページから32ページに
記載しております

本中期経営計画スローガン

Innovative Thinking
革新的な思考をもって価値を創造する

重点施策

- ① 新たな収益の柱となる新薬開発の加速
- ② 製品の市場拡大による収益基盤強化
- ③ 生産性向上のための改革



① 新たな収益の柱となる新薬開発の加速

各開発パイプラインが進展

創薬の可能性を高め、
事業領域のさらなる拡充に向けた
活動が進捗

ジョイクルをより安全に
ご使用いただくための対策が継続課題



② 製品の市場拡大による収益基盤強化

台湾で雅節一針劑型関節内注射剤
(ハイリンク) 発売

遺伝子組換えエンドトキシン測定用試薬
パイロスマート ネクストジェン発売



既存品・開発品の多国展開が進展



② 製品の市場拡大による収益基盤強化

腰椎椎間板ヘルニア治療剤ヘルニコアのさらなるエビデンス確立に注力





③ 生産性向上のための改革

**ダルトン ケミカル ラボラトリーズ インク
を子会社化**

**医薬品受託製造事業が
新たな事業領域として加わる**

**同社への製造移管を順次進め、
生産最適化・効率化が進捗**



③ 生産性向上のための改革

在宅勤務制度の導入など
人事諸制度の新設やIT環境を整備

抜本的なコスト構造の改善は継続課題

本中期経営計画の総括 (2020年3月期~2022年3月期)

中期経営計画

3つの重点施策において一定の成果

すべての数値目標を達成

	2022年3月期実績		2022年3月期目標 (2019年11月開示)	達成率
	新表示区分等	旧表示区分等		
売上高	348億円	312億円	283億円	+10.5%
経常利益	53.9億円	53.9億円	45億円	+19.9%
SKK EBITDA*	55.4億円	55.4億円	50億円	+10.9%
海外売上高比率 (ロイヤリティー除く)	56.6%	56.6%	50.0%	+6.6pt



中期経営計画

3つの重点施策において一定の成果

すべての数値目標を達成



一部の課題を残したが、
次期中期経営計画につながる基盤を
整備することができた

収益基盤のさらなる強化

腰椎椎間板ヘルニア治療剤SI-6603の
米国における確実な上市、早期の販売立ち上げ

ジョイクルをより安全にご使用いただくための
対策に注力

LAL事業及び医薬品受託製造事業の拡大

既存製品・開発品の海外展開の加速

コスト削減・収益構造の見直しを検討



研究開発活動



各開発パイプラインを進展させる

新規領域・新規モダリティへの参入

基盤技術を活かした事業領域の拡充を図る

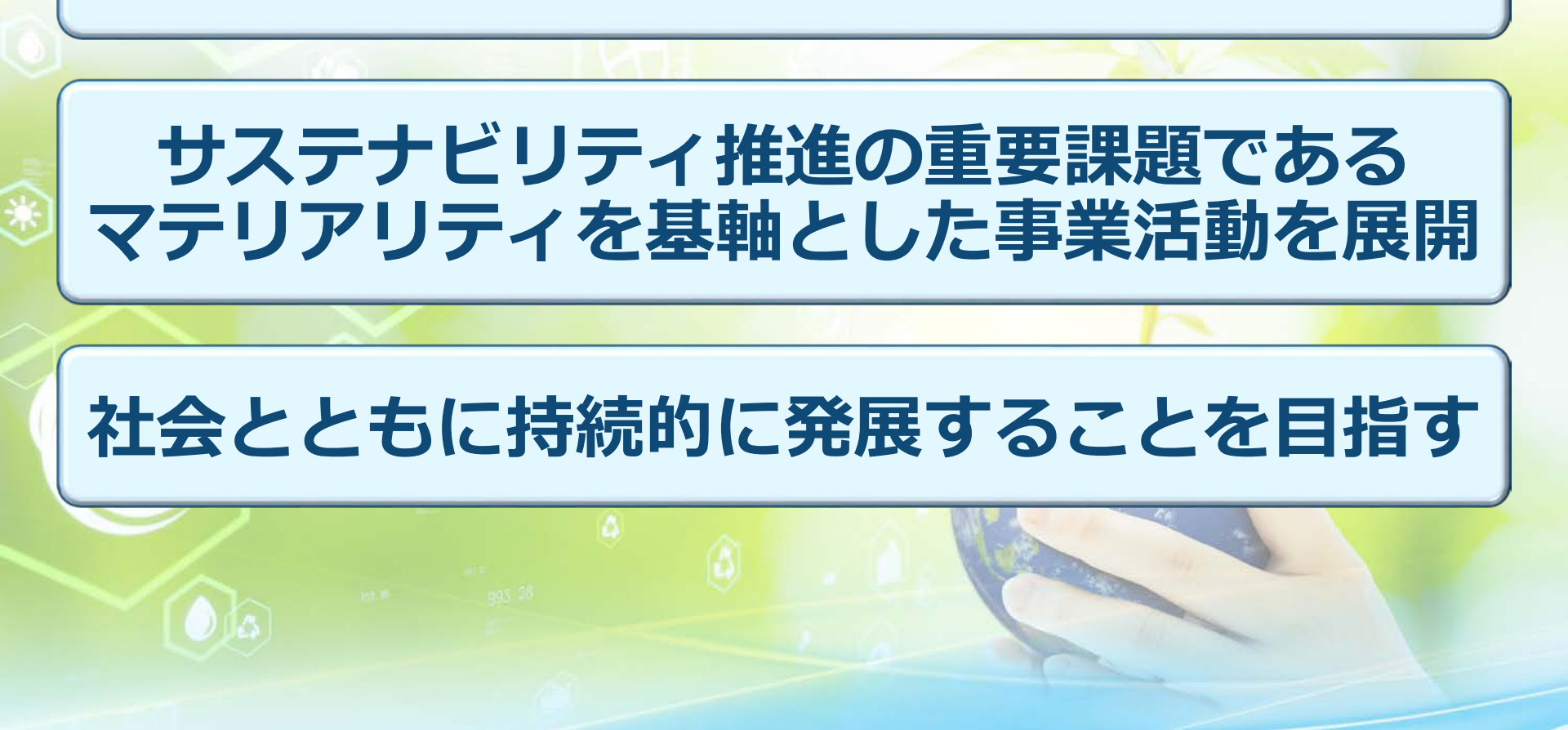
次期中期経営計画の方向性



**生命関連企業としての社会的使命及び責任を
深く自覚した企業倫理**

**サステナビリティ推進の重要課題である
マテリアリティを基軸とした事業活動を展開**

社会とともに持続的に発展することを目指す





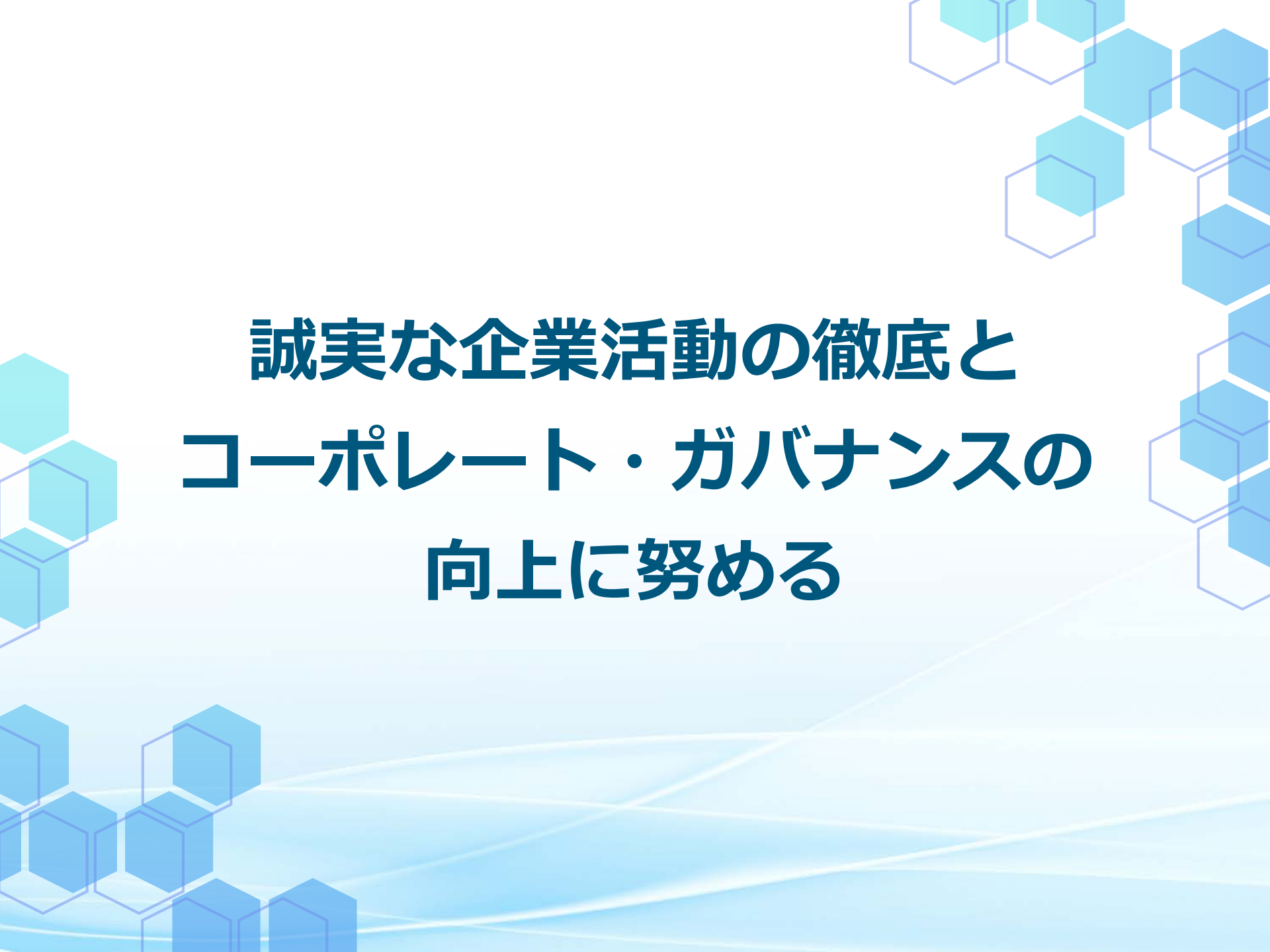
次期中期経営計画・数値目標

ジョイクルの安全性に関する対策の進捗や
腰椎椎間板ヘルニア治療剤SI-6603（米国）の
動向により、大きな変動が生じる可能性

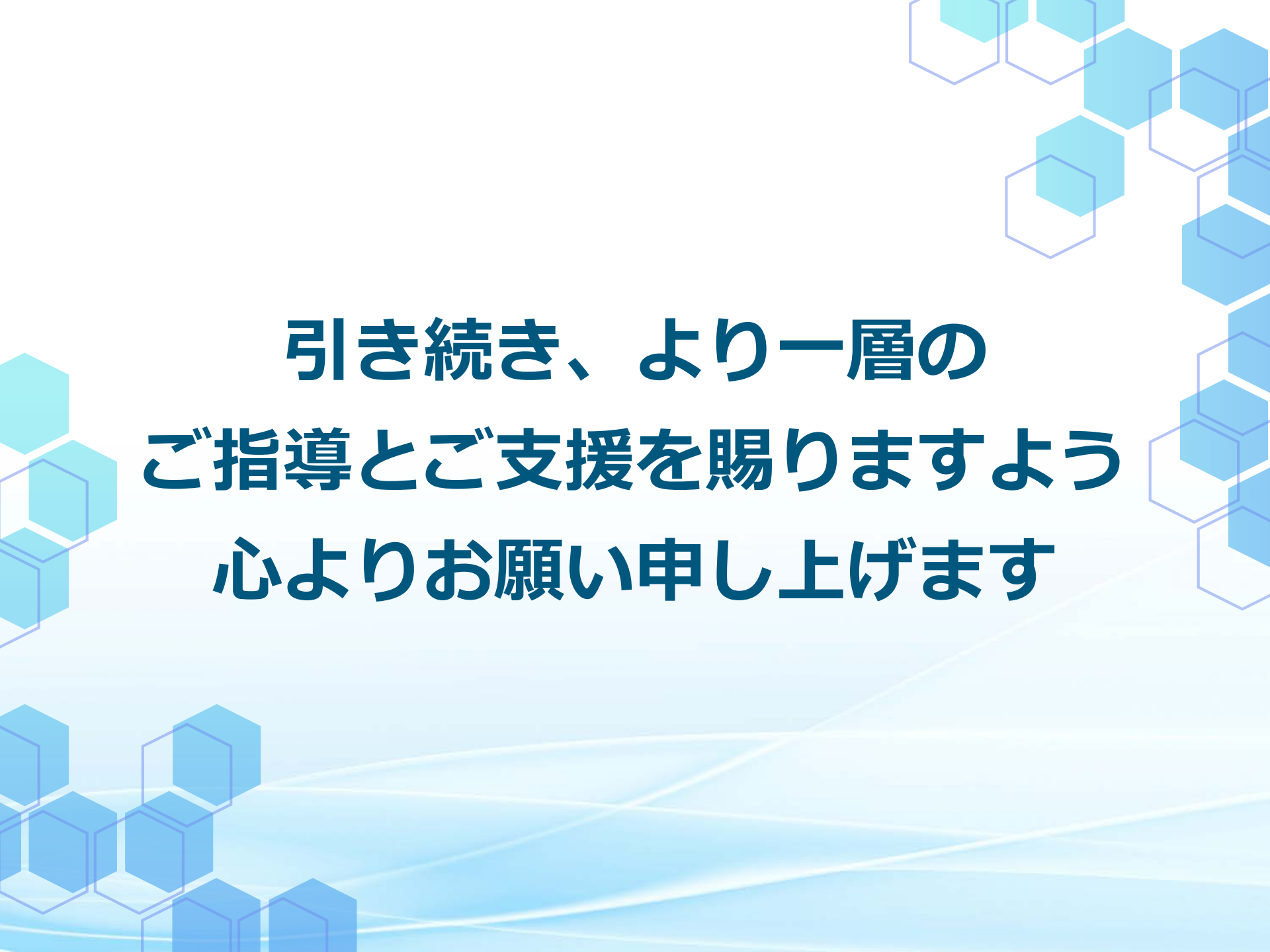
2022年5月時点での公表を見送る

2022年秋頃の公表を予定

配当方針についてもあわせて検討



**誠実な企業活動の徹底と
コーポレート・ガバナンスの
向上に努める**



**引き続き、より一層の
ご指導とご支援を賜りますよう
心よりお願い申し上げます**



議案の説明



第1号議案

剰余金の処分の件

招集ご通知7ページに記載しております



第2号議案

定款一部変更の件

招集ご通知8ページ～9ページに記載しております



第3号議案

取締役6名選任の件

招集ご通知10ページ～17ページに記載しております



第3号議案

【取締役候補者】

水谷	建	岡田	敏行
船越	洋祐	秋田	孝之
南木	みお	杉浦	康之



第4号議案

監査役 1 名選任の件

招集ご通知18ページに記載しております



第4号議案

【監査役候補者】

鳥居 美香子

The background features a light blue gradient with white wavy lines. Scattered throughout are various shades of blue hexagons, some solid and some outlined, creating a modern, geometric aesthetic.

議案の審議



ご発言の際のお願い

- ① 会場係がスタンド式マイクまでご案内しますので株主さまの出席番号とお名前をお伝えいただいてからご発言ください
 - ② 1回のご指名につき、1問ずつご発言ください
 - ③ ご発言が終了しましたら、お席にお戻りください
 - ④ マイクにはお手を触れないようお願いいたします
-

役員の席次

後列

執行役員
伊藤 政幸

上席執行役員
下島 裕司

中列

社外取締役
杉浦 康之

社外取締役
南木 みお

取締役
上席執行役員
秋田 孝之

社外監査役
松尾 信吉

社外監査役
丸山 貴之

前列

取締役
上席執行役員
船越 洋祐

取締役
常務執行役員
岡田 敏行

議長

代表取締役社長
水谷 建

常勤監査役
竹田 徹

常勤監査役
河原 茂

社外監査役
藤本 美枝

The background features a light blue gradient with wavy lines and clusters of hexagons in various shades of blue and cyan. A central dark blue arrow-shaped banner contains the main title.

議案の採択



第1号議案

剰余金の処分の件

招集ご通知7ページに記載しております



第2号議案

定款一部変更の件

招集ご通知8ページ～9ページに記載しております



第3号議案

取締役6名選任の件

招集ご通知10ページ～17ページに記載しております



第4号議案

監査役 1 名選任の件

招集ご通知18ページに記載しております



生化学工業株式会社

第76回 定時株主総会

2022年6月21日